

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援事業所ふうり
------	--------------

公表日 令和 8年 1月 27日

利用児童

数 (令和7年12月17日現在) 33名利用

回収数

24/31

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22			2	・おもちゃ等で遊んだり鉄棒やトランポリン等運動ができるスペースは十分あると思います。	・収納等に工夫しながら使用しているが、粗大運動を行う際にはスペースが十分ではない。限られたスペースではあるが工夫しながら使用したい。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23			1	・ 1対1くらいで関わって下さっています。	・ 指定基準以上の職員を配置し、手厚い支援ができるように心掛けている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	2		2	・ 絵や写真でわかりやすく示されていると思います。	・ 古い民家なのでバリアフリーにはなっていないが、室内の段差にはスロープをつけている。活動のスケジュールは写真やカードを使用し視覚支援を行っている。今後もより配慮を考慮した設備を整備していきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1		1	・ 清潔にされています。活動空間も十分あると思います。	・ 毎日の掃除や消毒の徹底を図っている。また今年度より掃除点検表をつくり、むらのない掃除ができるよう心掛けている。今後子どもたちが心地よく安全に過ごすことが出来るよう努めていきたい。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24				・ どの先生もよく理解下さり、専門的な支援をして下さっています。	・ 子どもの行動の状況をフォーマルアセスメントだけではなく、インフォーマルアセスメントも含む両方の面から判断し、専門性のある支援を提供できるよう心掛けている。研修機会も積極的に作り、職員のスキルアップに努めていきたい。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23			1	・ プログラムに目を通したことがないと思うのでわかりません。	・ 令和7年1月にホームページで公表している。周知を行っていきたい。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24				・ よく理解して下さっています。困っている事や解決してほしい事を聞き入れそれを基に支援計画を作成されています。 ・ いつも丁寧に聞きとりして作成してくださいます。	・ 6か月ごとに保護者と面談を実施。子どもの課題やニーズを明確化しアセスメントを行っている。アセスメントを基に個別支援計画を作成し、保護者の同意を得ている。保護者の思いに寄り添うとともに、客観的にアセスメントでできるよう、職員の専門性を高めていきたい。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23			1	・ どの項目にも具体的に書かれています。	・ 「本人支援」については保護者から面談で聞き取った問題点が反映されるよう考慮している。「家族支援」「移行支援」についても利用の状況や家庭内での様子にあわせて支援内容を記載している。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24				・ 計画に沿った支援をされていると思います。 ・ 個別に対応、学習時間もありがたいです。	・ 日々の活動や遊びの中で支援計画の目標や課題を念頭に置きながら関わっている。活動の中で子どもの様子や課題に対する到達度を職員間で共有し有益な関りを行っていきたい。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23			1	・ 毎月色々なプログラムを提供して下さっています。	・ 毎月「お楽しみウィーク」を設け季節感を感じる事のできるテーマを決め、行事や制作、遊びを取り入れている。今後も継続して子供たちの発達に合わせたプログラムを考え、より良い支援が出来るよう努めていく。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11		1	12	・ 今後あるといいなと思います。	・ 現在交流の機会は設けていない。今後必要に応じて検討していきたい。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24				・ 契約時に説明頂いています。	・ 契約時に支援の内容や運営規程、利用者負担等を丁寧に説明するよう心掛けています。引き続き実施していきたい。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24				・ きちんと説明を受けています。	・ 面談の日程を定期的に設け丁寧に説明。引き続き支援計画に基づいて説明を実施、保護者の要望も取り入れながら丁寧に分かりやすい言葉で説明していきたい。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	1		2	・ 法人内でペアトレを行っており、保護者同士の交流もあります。	・ ペアレントトレーニングについては同一法人のGENKI-KIDS風音で実施している。人数の都合などもあるため、該当年齢になったら、声掛けを行っている。今後も引き続き実施していきたい。

保護者への説明等		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1			・送迎時に報告して下さっています。こちらにも気になる事があればお伝えするようにしています。 ・利用した日の様子をお迎えの時に教えて下さるのでその日の様子がとてもよくわかります。	・日々の連絡帳でのやりとりを行っている。連絡帳に記載しきれない事柄等は送迎時に口頭で伝えるようにしている。また、定期的な面談時でない時期の相談については、電話でのやりとりもを行っている。適宜個別に相談を受けた場合も真摯に向き合い気持ちに寄り添った対応を心掛けている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24			1	・面談時や送迎時にアドバイスいただいています。	・半年ごとに面談を行っている。保護者との情報交換を密に行い、こどもの状況や課題について共通理解し、寄り添った支援に繋げていきたい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24				・どの先生も子どもに寄り添った支援をされていると思います。	・今後も適切な助言ができるよう、職員もスキルアップを目指し、丁寧な対応を心掛けていきたい。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2	3	10	・ベアトシや講演会を開いているので、保護者同士の交流の機会があります。	・父母の会については実施していない。今後必要に応じて検討していきたい。 ・県や市からのイベントの案内等については事業所玄関口にてお知らせしている。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23			1	・困りごとがあればすぐに相談に乗って下さり助言していただいています。	・相談や申し入れについての対応の体制は契約時に周知説明している。ご家族からの相談については、適宜申し入れがあれば迅速に対応している。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24				・送迎時にも報告して下さいますし、連絡帳にも毎回どんな事をしたのかお知らせして下さっています。	・それぞれに合わせた意思の疎通や伝達方法を分かりやすい言葉で伝える事を心掛けている。また、保護者へのお知らせや注意事項等は見返すことができるようにメールや書面も活用している。子どもには絵カードや写真を利用しているが、新しい情報伝達の方法や知識なども今後スキルアップしていきたい。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23	1			・毎月のおたよりや玄関にお知らせ等掲示して下さっています。	・月に1回広報誌「SMILE」を発行。活動の報告や注意事項、お知らせなどを発信している。今後も継続して行っていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24				・十分留意されていると思います。	・契約時に個人情報利用の同意書をいただいている。それ以外にも利用者の個人情報に関係機関等と共有する場合は必ず同意を得るようにしている。 ・職員にも守秘義務に関する誓約書を作成している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23			1	・それぞれのマニュアルごとにファイリングされ、玄関に置いてくれているので、送迎時に目を通せるようになっています。先生方でそれぞれ訓練されているのではないかと思います。	・各マニュアルを作成し、保護者と職員に周知している。緊急時の対応策を研修等でも実施し、いざという時に迅速かつ適切に対処していきたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22			2	・1年に何回か子供も一緒に実施されています。	・年2回の避難訓練を実施。避難所まで実際に避難してルートや所要時間を確認している。また事業所内に緊急時に備えてAEDを設置している。引き続き実施していきたい。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	1			・安全の確保は十分に行われていると思います。	・こどもの安全を確保するため、安全管理に関するガイドラインに基づき、事業所での安全計画を作成。玄関口に掲示、かつ広報誌に記載し、保護者のかたにも周知している。ヒヤリハットの集計や分析を行い、事故の防止に努めていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22			2	・説明を受けたと思います。	・小さな傷や打ち身等でも送迎時に（保護者に会うことができない場合は電話やメールなどで対応することもあり）必ずお伝えし、説明させていただいている。事業所内で発生したものではない打ち身や傷なども確認するよう心掛けている。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	24				・先生方皆さん親身になって関わって下さるのでとても安心して過ごさせています。	・回答のあった24人の保護者の全ての方から子どもが安心感をもって通所を楽しみに通って下さっていると回答をいただき、職員一同大変嬉しく光栄に感じる。今後も子どもとご家族が悩んだ時に一番に相談していただける場となれる様に、気持ちに寄り添った支援を心掛けていきたい。また、引き続き、研修にも力をいれ職員一人一人が専門性を高め、「子ども達の豊かな未来のために」という法人の理念に基づく支援を行っていきたい。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24				・毎回嫌がらずに行っています。楽しかったんだあというのが帰りの表情を見てよくわかります。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	24				・子どもの気持ちに寄り添った関りをして下さっています。親のサポートをして下さり大変感謝しております。	